

**第27回県民総合体育大会空手道競技  
第46回埼玉県空手道選手権大会 実施要項  
第5回彩の国杯埼玉県ジュニア空手道選手権大会**

1. 大会日時 平成26年5月31日(土)午前9時開会 (幼児・小学生・シニア)  
平成26年6月1日(日)午前9時開会 (中学生・高校生・成年)
2. 大会会場 5月31日(土) } 深谷市総合体育館 深谷ビッグタートル  
6月1日(日) } [住所：埼玉県深谷市上野台2568・電話：048-572-3000]
3. 主催 埼玉県・埼玉県教育委員会・(公財)埼玉県体育協会  
主 催・主 管 埼玉県空手道連盟
4. 後 援 文部科学省・(公財)日本体育協会・(公財)全日本空手道連盟  
深谷市・深谷市教育委員会・埼玉新聞社・J・COM
5. 参加資格 (公財)全空連登録会員・埼玉空連登録会員・県内在住・在勤・在学者及び次のいずれ  
れかに該当する者。  
①日本国籍を有する者。  
②日本国籍を有しない者は、日本永住許可記入の登録済み証明書、又は1年以上  
日本に滞在している外国人の登録証明書を有する者。  
〔 注 意 1.県外在学の大学生は、県内高校の卒業者  
2.全ての選手は、全空連会員登録及び埼玉空連会員登録をすること  
3.会員登録普及委員会に於いて、登録を照合します 〕

6. 参加費

		1 種 目 (組手又は形)	2 種 目 (組手・形)
個人戦	成年・シニア	3, 500円	4, 000円
	少 年	3, 000円	3, 500円
	幼・小・中学生	3, 000円	
団体戦	組手・形	1チーム	6, 000円

7. 競技種目・年齢(学年)区分・団体戦チーム構成・員数制限

競技種目		区 分	エントリー員数の制限	日 程		
組 手 競 技	個人戦	成年男子軽量級の部	H8年4月1日以前に生まれた者で65kg未満	制限なし	6月1日	
		成年男子中量級の部	H8年4月1日以前に生まれた者で65kg以上75kg未満	制限なし		
		成年男子重量級の部	H8年4月1日以前に生まれた者で75kg以上	制限なし		
		少年男子の部	H8年4月2日～H11年4月1日の間に生まれた者	制限なし	5月31日	
		シニア男子1部	40歳～44歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア男子2部	45歳～49歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア男子3部	50歳～54歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア男子4部	55歳～59歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア男子5部	60歳～64歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア男子6部	65歳～69歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア男子7部	70歳以上(4月1日現在)	制限なし		
		成年女子の部	H8年4月1日以前に生まれた者	制限なし	6月1日	
	少年女子の部	H8年4月2日～H11年4月1日の間に生まれた者	制限なし			
	個人戦	シニア女子1部	35歳～39歳(4月1日現在)	制限なし	5月31日	
		シニア女子2部	40歳～44歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア女子3部	45歳以上(4月1日現在)	制限なし		
		個人戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生	制限なし	6月1日
			中学生女子の部	中学1年生～3年生	制限なし	
		団体戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし	
	中学生女子の部		中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし		
	個人戦	小学6年生男子の部	小学6年生	郡市連4名	5月31日	
		小学5年生男子の部	小学5年生	郡市連4名		
		小学4年生男子の部	小学4年生	郡市連4名		
		小学3年生男子の部	小学3年生	郡市連4名		
小学2年生男子の部		小学2年生	郡市連4名			
小学1年生男子の部		小学1年生	郡市連4名			
小学6年生女子の部		小学6年生	郡市連4名			
小学5年生女子の部		小学5年生	郡市連4名			
小学4年生女子の部		小学4年生	郡市連4名			
小学3年生女子の部		小学3年生	郡市連4名			
小学2年生女子の部		小学2年生	郡市連4名			
小学1年生女子の部		小学1年生	郡市連4名			
幼児男女混合の部	年長者	郡市連4名				
形 競 技	個人戦	成年男子の部	H8年4月1日以前に生まれた者	制限なし	6月1日	
		少年男子の部	H8年4月2日～H11年4月1日の間に生まれた者	制限なし		
		シニア男子1部	40歳～49歳(4月1日現在)	制限なし	5月31日	
		シニア男子2部	50歳～59歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア男子3部	60歳～69歳(4月1日現在)	制限なし		
		シニア男子4部	70歳以上(4月1日現在)	制限なし		
		成年女子の部	H8年4月1日以前に生まれた者	制限なし	6月1日	
		少年女子の部	H8年4月2日～H11年4月1日の間に生まれた者	制限なし		
	シニア女子1部	40歳～49歳(4月1日現在)	制限なし	5月31日		
	シニア女子2部	50歳～(4月1日現在)	制限なし			
	団体戦	成年男子の部	H11年4月1日以前に生まれた者・正選手3名(補欠1名)	郡市連1チーム	6月1日	
		成年女子の部	H11年4月1日以前に生まれた者・正選手3名(補欠1名)	郡市連1チーム		
		個人戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生		制限なし
			中学生女子の部	中学1年生～3年生		制限なし
	団体戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし		
		中学生女子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし		
	個人戦	小学6年生男子の部	小学6年生	郡市連4名	5月31日	
		小学5年生男子の部	小学5年生	郡市連4名		
小学4年生男子の部		小学4年生	郡市連4名			
小学3年生男子の部		小学3年生	郡市連4名			
小学2年生男子の部		小学2年生	郡市連4名			
小学1年生男子の部		小学1年生	郡市連4名			
小学6年生女子の部		小学6年生	郡市連4名			
小学5年生女子の部		小学5年生	郡市連4名			
小学4年生女子の部		小学4年生	郡市連4名			
小学3年生女子の部		小学3年生	郡市連4名			
小学2年生女子の部	小学2年生	郡市連4名				
小学1年生女子の部	小学1年生	郡市連4名				

8. 競技方法 (公財)全日本空手道連盟競技規定及び審判規定による。

① 組手競技はトーナメント方式

《 試 合 時 間 》

- 少年・一般 正味1分30秒 8ポイント先取 決勝戦 正味2分
- シニア 正味1分30秒 6ポイント先取 決勝戦 正味2分
- 幼・小・中学生 正味1分 6ポイント先取 決勝戦 正味1分30秒
- 国体種目は、10カウントルールあり。

《安全具(全空連検定品)は下記のとおり(○着用を要する)》

競技種目	安全具	ニューメンホー	拳サポーター	ボディプロテクター	セーフティカップ	シンガード	インステップガード
成年男子の部		○	○㊦1	×	○	○㊦3(任意)	○㊦3(任意)
少年男子の部		○	○㊦1	○	○	○㊦3	○㊦3
シニア男子の部		○	○㊦1	○	○	○㊦3	○㊦3
成年女子の部		○	○㊦1	○	×	○㊦3(任意)	○㊦3(任意)
少年女子の部		○	○㊦1	○	×	○㊦3	○㊦3
シニア女子の部		○	○㊦1	○	×	○㊦3	○㊦3
中学生男子の部		○	○㊦1	○	○	○㊦3	○㊦3
中学生女子の部		○	○㊦1	○	×	○㊦3	○㊦3
小学生男子の部		○	○㊦1	○	○㊦2	○㊦3	○㊦3
小学生女子の部		○	○㊦1	○	×	○㊦3	○㊦3
幼児男女混合の部		○	○㊦1	○	○㊦2	○㊦4	○㊦4

- ㊦1：全種目、赤・青を使用する。個々2つ(赤・青)を用意すること。ただし、小学生はリバーシブルも使用可とする。
- ㊦2：1・2年生以下は所属の監督の判断に任せます。
- ㊦3：成年男子及び成年女子以外の種目は、シンガード及びインステップガードも着用すること。成年男子及び成年女子は任意とする。
- ㊦4：幼児は、所属の監督の判断に任せます。

② 形競技はトーナメント方式

	予選	ベスト16	ベスト8	ベスト4	決勝	形数
成年男子	第1指定形 -同一形の繰返し可-	第2指定形	自由形 -同一形の繰返し不可-			5
成年女子・団体 ・シニア男女	第1・2指定形 [同一形繰返し可]			自由形		2
少年男女 中学生男女	第1・2指定形 [同一形繰返し可]	自由形 [同一形繰返し可]				2
小学3~6年男女	平安(ピンアン)初~5段、撃砕1・2 [同一形繰返し可]		第1・2指定形 [同一形繰返し可]			2
小学1・2年男女	平安(ピンアン)初~5段、撃砕1・2 [同一形繰返し可]					1

- 第1・2指定形及び自由(得意)形は空手道競技規定(JKF)の「付録7 指定形リスト」並びに「付録8 得意形リスト(サンサイ含む)」から選択しなければならない

- ③ 選手は各自、背番号・各市町村名又は高校のネームを左胸に縫い付けし、着用すること。
- ④ 選手は、組手競技・形競技いずれも赤帯・青帯を各自で用意すること。

- 9. 彩の国杯の得点は、小学生男子・女子、組手・形個人戦の合計とする。
- 10. 組合せ抽選大会運営委員会に一任し、その結果については、意義申ししないものとする。
- 11. 参加申込市町村事務担当者は、別紙詳細の通り申込こと。

12. その他

- ① 本大会の出場者より、関東・全国の埼玉県代表者を選考する。
- ② 幼年の部は、組手のみとします。
- ③ 小・中学生の個人戦は1人1種目のみの参加とし、組手・形2種目に出場出来ません。団体戦はこの限りではありません。
- ④ 選手召集場所での召集の際、呼び出しに応じなかった選手は、棄権とみなします。
- ⑤ 本大会に、参加各市町村連盟(高体連)より必ず係員を**両日3名**選出し、参加申込と同時に届けでること。
- ⑥ 監督は、全空連公認三段以上の資格を有しなおかつ下記の項目の一つ以上該当するものとする。
  - イ) 県連公認審判員B級以上
  - ロ) 日体協公認指導員以上の者
  - ハ) 埼玉空連レベルアップ講習会・全空連(基本・形)特別指導者講習会(年度内2回以上受講した者)(県連指定の腕章と各郡市連のネームを道着の左胸に縫付け着用する。)上記の資格証のコピーを添付すること。
- ⑦ 参加する選手は、個人で**赤帯・青帯**を用意し使用すること。

⑧ **本大会に出場する小・中学生の選手は、必ず住民票のある郡市連から出場すること。**但し、住民票と異なる郡市連に所属している参加希望者が、本大会に申し込むことができるのは以下の通りである。

- イ) 住民票がある地域に郡市連が設立加盟していない場合。
  - ・全種目の中から2名までは所属している郡市連から申し込み可能。但し、申し込み用紙は別途作成する。〔申し込み用紙の「郡市連名」の欄には〇〇市(〇〇市連盟)と入力〕
  - ・分担金(20,000円)を納めることで、各種目2名まで申し込み可能。
- ロ) 住民票がある地域に郡市連が既に設立加盟している場合。
  - ・基本的には、既存の郡市連に申し入れしてください。その際、申し入れのあった郡市連は、出場枠に空きがある場合、受け付けてください。〔郡市連執行部どおしの話合いが望ましい〕
  - ・出場枠が既存の郡市連で満たしている場合は、別途分担金(20,000円)を納めることで、各種目2名まで申し込み可能。〔申し込み用紙の「郡市連名」の欄には〇〇市(〇〇市連盟)と入力〕**この事案を運用することに関しては、最大限避けることが望ましい。**

※既存の郡市連に申し入れる際には、既存の郡市連の代表者と話合い、受け入れ条項に従うようにしてください。

※分担金(20,000円)は、該当する件数にそれぞれ加算されます。

ハ) 郡市連に加盟してる私立中学校の部員で県内在中者。

⑨ 選手の帯に、「全日本空手道連盟」のみの刺繍が施されているものは、会場内での着用を厳禁とする。(上記の刺繍は全空連より認められた者のみに刺繍・着用が許されている。)  
下図を参照のこと。

